



谷永かずゑさん
(信楽町神山)

ボランティアで広がる人のつながり

永年に渡り赤十字奉仕活動に従事した方に贈られる、日本赤十字社最高の表彰「金色有功章」を受賞された谷永かずゑさん。

「とにかく動くことが好きです。活動が続いていくと、友達が増えてきます。そういう方とワイワイいながらさらに活動することが楽しく、自分自身のストレス解消にもなっています。」と話す谷永さんは、地域の活動が発展したかたちで、1972年に赤十字活動を始められ、以来40年近くにわたり活動されています。その間8期、16年の間、信楽町赤十字奉仕団の代表を努められ、災害時の炊き出しや、歳末の施設訪問などを実施されてきました。今回これらの活動が認められ同表彰を受けられました。赤十字の代表を退かれた現在も、団員として活動しながら、地域のボランティアに参加するなど、毎日を忙しく過ごされています。

「ボランティア活動を行っている、様々な人との出会いがあります。出会いを通して、多くの情報の交換ができ、学ぶことが多くあります。こうした今まで知らなかった人たちと一つの目的に向かってともに活動することによって、自分自身が磨かれることが魅力です。」と谷永さん。

今回受章できたのも家族をはじめ周囲の理解があったからこそという谷永さんですが、これからの感謝の気持ちを忘れずに赤十字やボランティアをずっと続けていきたいそうです。ますますのご活躍を期待します。



▲10月14日に行われた表彰式で表彰を受ける谷永さん

知り合い ふれあい わきあいあい

～あいあいまつり～

水 □社会福祉センターで10月10日、甲賀市ボランティア連絡協議会水口支部主催による「あいあいまつり」が行われました。
このまつりは、だれもが自由にであい、ふれあえる場をつくり、楽しみ交流することを目的に、今年初めて開催されたもの。
この日は、同支部に所属される団体や協力の方による多彩なステージ発表などで盛り上がりました。また、ボランティアグループ「こうふくねっと」の皆さんの講演や、各団体のブースも設置され、交流しながらボランティアについて学ぶ機会となりました。



▲活動の成果を披露するステージ発表

身近な草花、材料を使った素敵な生け花

～伴谷幼稚園～

伴 谷幼稚園で10月19日、親子生け花教室が行われました。
この教室で使う花は、園児が見つつけてきた土手や道端に咲いている小さな花などを使用、花瓶もティッシュペーパーの空箱や牛乳パックを利用したもの、すべて手作りの生け花です。
この日は4歳児親子が参加、地域の方の指導により親子で協力しながら作ったオリジナル壁掛け用花瓶に、かわいい草花を飾りつけると素敵な生け花が出来上がりました。



▲花瓶作りと生け花を楽しむ親子

LEDを使って楽しく工作

～土山小学校～

省 エネ、長寿命、小型などの特徴で、未来のあかりとして注目されるLED。10月8日、このLEDを使った工作教室が土山小学校で行われました。
この教室は、「あかりの日」を前に、LEDのあかりの楽しさを知ってもらおうと3年前から実施されているもの。NECライティング(株)の方たちの指導により3年生児童が工作を行いました。
児童は、LEDの結線やコードの巻きつけ作業など細かい作業を丁寧に、それをペットボトルなどを利用して作った模型の乗り物や人形などに飾り付けました。
自分の使ったものがLEDでキラキラ光るとあちこちで歓声が上がリ、楽しく工作することができました。



▲作品にLEDを取り付ける児童

それぞれの走りを満喫

～10時間(5時間)耐久リレーマラソン大会～

く すりのまち甲賀10時間(5時間)耐久リレーマラソン大会が10月10日、甲賀グラウンドを発着点とする甲賀中央公園周回コースで行われました。
1チーム10人までのリレー形式で制限時間内に走った距離を競うこの大会、今年も全国各地から239チーム、1,521人が参加、最初から最後まで1人で走りきる人、上位入賞をめざして激しい争いを繰り広げるチーム、バーベキューなどを楽しむチームなど、それぞれのチームがそれぞれの走りを満喫、爽やかな秋空の下、心地よい汗をかくことができました。



▲上位めざし力走するランナー

展示や体験で深める交流、学ぶエコ

まなびの体験広場・甲賀市エコフェスタ

碧 水ホールとあいこうが市民ホールで10月9日、まなびの体験広場と甲賀市エコフェスタが同時開催されました。
会場には、市内の高校、専門学校、シルバー人材センターの会員の皆さんが企画した体験コーナーや環境を考えるコーナーが並び、参加者はいろんな体験を楽しみながら、交流を深めたりエコについて学んだりしました。



▲シルバー人材センターの方による昔遊びコーナー



▲グリーン購入について学べるお買い物ゲーム